



校訓

なかよく かしく たくましく

ちがいを豊かさに 自分に夢と自信を

令和5年12月22日 第18号 文責 梶原 圭一



◆◆後期前半を振り返って◆◆

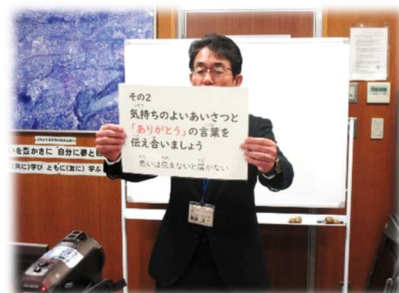
10月12日(木)から始まった令和5年度の後期前半も、本日をもって修了しました。後期前半は50日ほどでしたが、子どもたち同士は、毎日の授業や行事等の中でともに(共に)学び、とも(友)の考えや意見に学びながら、しっかりと成長する姿を見せてくれたと感じています。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など、今年は多くの感染症が流行し、子どもたちの体調を心配する日々でしたが、本日はみんな元気に後期前半修了を迎えることができました。

全校集会では、後期前半が始まる時に子どもたちにお願した3つのことから50日間を振り返ってもらいました。3つのお願いは、次の通りでした。

- 自分を大切にするように **お友だちを大切にしよう。**
- 気持ちのよいあいさつと「**ありがとう**」の言葉を伝え合おう。
- あきらめない **ぜったいにあきらめない。**

子供たちも先生方も、この3つのことを合い言葉にして、行動してくれている場面を数多く見かけました。上手くできたところ、なかなかできなかったところもあるかとは思いますが、後期後半も引き続き3つのことを意識し、実働できる子どもたちを育てていきたいと思っています。

明日からは、子どもたちが待ちに待っていた冬休みが始まります。子どもたちと話していると、楽しみにしていることをたくさん話してくれました。まだまだ感染症には注意が必要ですし、交通事故等も心配です。自分、そして身近な人たちを大切に感じながら、新年の2024年を迎えてほしいと願っています。



◆◆タイムランチャレンジ◆◆

12月18日(月)に、タイムランチャレンジを行いました。大変寒い一日でしたが、多くの保護者の子どもたちを応援していただき、心より感謝申し上げます。

子どもたちは、体育の時間に練習を重ねてきました。自分に合ったペースで決められた時間を、走り続けるという取組でしたが、「**あきらめない ぜったいにあきらめない**」という気持ちを出しながら、一人ひとりが全力を尽くして自分に挑戦している姿を見ていただけたのではないのでしょうか。

人には、得意なことあれば、苦手なこともあります。私自身も苦手なことがたくさんありますし、小学生の時は、持久走にとっても苦手意識をもっていました。しかし、友だちの応援もあり、苦手なことから逃げずに何とか走りきることができ、自信を持つことができた経験があります。大切なことは、結果だけを見て勝ち負けを考えるのではなく、自分の力で一生懸命を尽くし、「**やり抜く**」ことだと思います。今回のタイムランチャレンジを通して、自分なりの目標を定め、挑戦する充実感や達成感を学んでくれたらうれしいです。これからも、様々なことにチャレンジする武蔵ヶ丘小の子どもたちを、しっかり応援していきたいと思っています。



<今後の主な予定>

1月 9日(火) 後期後半開始日

1月15日(月)～19日(金) 給食記念週間

1月19日(金) 英検Jr(6年生)

1月26日(金) 午前中授業(給食なし)